

## 「青森県原子力災害時避難円滑化促進調査事業」に関する質問に対する回答

	質問	回答
1	プレゼンテーションは「主の担当者」が行うこととされていますが、「管理技術者ではなく、主の担当者」が行うという認識で良いでしょうか？	企画提案募集要領別紙2の「1（1）表紙」に記載される担当者、または「1（3）エ 人員体制」に職・氏名等が具体的に記載される者が行うものとします。
2	募集要項において、プレゼンテーション審査では、「事前に提出された企画提案書に基づいてプレゼンテーションを行うこととし、追加資料は認めない」とありますが、企画提案書を抜粋したパワーポイントを作成し、プレゼンテーションを行うことは可能でしょうか。	パワーポイントでのプレゼンテーションは可としますが、抜粋せず、事前に提出した企画提案書と同じもののプレゼンテーションとします。
3	プレゼンテーション審査を行う際は、パワーポイントを用いて、スクリーンを使用して行うことは可能でしょうか。可能である場合、スクリーンとプロジェクター、PCに繋ぐケーブルを準備して頂けませんでしょうか（ノート PC は持参します）。	パワーポイントでのプレゼンテーションは可とします。HDMI ケーブル及びモニタはこちらで準備しますので、PC の持参をお願いします。
4	平成26年度に同種の下記の業務が実施されていますが、資料閲覧は可能ですか？ 「東通原子力発電所における原子力災害に係る緊急時防護措置区域内の住民避難を想定した避難時間推計業務」	県ホームページで以下 URL のとおり公開しています。 ( <a href="https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kikikanri/atom/hinan_simu.html">https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kikikanri/atom/hinan_simu.html</a> )
5	基本仕様書（2）現状把握及び前提条件の整理①基本データの収集・整理を行う際、デジタル道路地図（DRM）データを貸与頂くことは可能でしょうか。	県として貸与することはできません。
6	基本仕様書（2）現状把握及び前提条件の整理①基本データの収集・整理を行う際、全国道路・街路交通情勢調査（一般交通量調査、自動車起終点調査（OD 調査））のデータは何年度のものを貸与頂けますでしょうか。	一般交通量調査については、平成27年度のを県ホームページで以下 URL のとおり公開しているので、それを活用ください。 ( <a href="https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kendo/doro/sensas.html">https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kendo/doro/sensas.html</a> ) OD については、契約締結後、発注者から平成27年度のものを提供します。
7	平成27年度センサス、Bゾーン間のOD表の入手は可能と考えて良いでしょうか？	契約締結後、発注者からデータを提供します。

8	<p>シミュレーションモデルの現況再現のために使用する現況交通量のデータはご提供頂ける想定でよろしいでしょうか？あるいは、道路交通センサス等のデータを活用して設定する等、ご想定がありましたらご教示願います。</p>	<p>現況交通量は全国道路・街路交通情勢調査（道路センサス）の活用を想定しており、現況交通量は県ホームページで以下 URL のとおり公開しているので、それを活用ください。 (<a href="https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kendo/doro/sensas.html">https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kendo/doro/sensas.html</a>)</p>
9	<p>シミュレーションモデルの現況再現を行う範囲はどのようなご想定でしょうか？「モデル内の全域における主要交差点において実施」等のご想定がありましたらご教示願います。</p>	<p>避難元から避難先までを想定していますが、詳細については契約締結後、発注者と協議していくものと考えています。</p>
10	<p>交差点に設定する信号現示情報は、過年度業務では主要交差点 75 箇所の情報を県警様より受領されていたかと存じますが、本業務でも同様の情報を県警様よりご提供頂ける想定でよろしいでしょうか？</p>	<p>提供可能です。</p>
11	<p>基本仕様書（6）関係者への説明及びその支援において、県、市町村等への説明について、想定されている時期がありましたら教えてくださいませんか。</p>	<p>基本仕様書に記載のとおり、シナリオ案の説明、シミュレーション結果の説明（中間）、シミュレーション結果の説明（最終）の3回程度を想定しており、時期については業務の進捗状況に応じてと考えています。なお、県、市町村等との連絡調整は発注者が実施します。</p>